

わたしの成長・発達手帳のご案内

発達障がいの方、発達障がいの特性をお持ちの方への支援にあたっては、多くの関係者が同じ理解をし、その方に合った支援を引き継いでいくことが大切です。
わたしの成長・発達手帳は、その手助けをするツールです。

わたしの成長・発達手帳って？

わたしの成長・発達手帳は、「わたしの成長・発達手帳本体シート」、「生活マップ」、そして「まとめシート」から構成されている、生まれてから大人になるまで使える手帳です。手帳の持ち主となるご本人やご家族の基本的な情報、成長と発達の様子、現在の保育園・幼稚園・学校等や家庭での様子、健康状態、まわりの環境などを書き込み、成長や発達の様子を記録します。

どうして必要な？

発達障がいは、一見しただけではその特性を理解してもらうことがなかなか難しい障がいであり、なおかつ人によって特性が異なります。ご家族が、ご本人の成長や発達の様子を記録し支援者と共有することで、ご本人と初めて会う人でも、特性や支援の方法を共通理解したり、かかわる機関が変わっても適切に情報を引き継ぐことができます。

また、この手帳に整理しておくことで、ご本人のよさや成長を実感できたり、どのような支援や配慮が必要なのかを検討することに役立ったりもします。

どうやって使うの？

- *長野県公式ホームページからダウンロードし、印刷して使います。
- *手帳はご家族あるいはご本人が管理します。所持することを強制するものではありません。
- *基本的にはご家族が記入しますが、書くのが難しいところは、支援者の方と相談して書いてみてください。また、書けるところのみの記入でも構いません。
- *支援を受ける際に支援者の方に見せると、ご本人の情報をわかりやすく伝えることができます。
- *個人情報保護のため、手帳を見ることができる人・機関を記入する欄があります。手帳をみてよい人・機関を書いてご活用ください。

長野県内の各市町村では独自の様式を作成し、利用しているところがあります。

そちらについては、各市町村の保健師におたずねください。

お問い合わせ
長野県発達障がい者支援センター
(精神保健福祉センター)
026-266-0280